

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

100°開き **16mmかぶせ** 適応かぶせ量 12~16mm (カット量7mmの時) カップ径φ40 掘込深さ15mm 推奨扉厚18~30mm 取付座金 P.642~643 230シリーズ



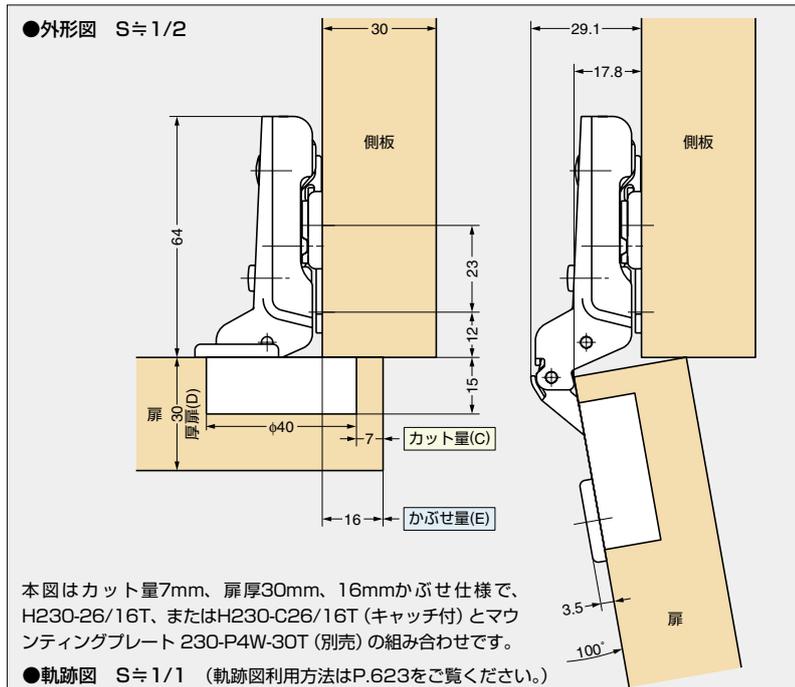
写真はスライド丁番本体と別売のマウンティングプレートの組み合わせです。

ランブ Wワンタッチスライド丁番 H230 厚扉用 PAT 環境対応 CAD 動画

注文コード	品番	仕様	材料	仕上	1カートン
G 160-079-414	H230-26/16T	キャッチなし	鋼	ニッケルめっき	200ヶ
G 160-079-411	H230-C26/16T	キャッチ付	鋼	ニッケルめっき	200ヶ

取り付けには別売のマウンティングプレートが必要です。別途ご注文ください。

- 別売品
- 230シリーズ マウンティングプレート (取付座金) (P.642~643)
 - スライド丁番230用丸皿タッピンねじ 3.5×15NI (P.643)



本図はカット量7mm、扉厚30mm、16mmかぶせ仕様で、H230-26/16T、またはH230-C26/16T (キャッチ付) とマウンティングプレート 230-P4W-30T (別売) の組み合わせです。

■「カット量 (C)」と「かぶせ量 (E)」の関係 表-1

カット量 (C)	3	4	5	6	7
かぶせ量 (E)	12	13	14	15	16

表-1は標準仕様 (マウンティングプレート0mm厚使用) です。かぶせ量調節ねじを回したり、マウンティングプレート (5mm厚) を使用することで、かぶせ量を1~9mm少なくできます。

■オープニングクリアランス (O.C.) 目地代

扉開閉時に扉先端と扉吊元にオープニングクリアランス O.C. (A) と (B) が必要です。O.C. (A)、(B) は扉の厚みとカット量により変化します。扉の軌跡図および下表を十分考慮の上、キャビネットを設計してください。

■「扉吊元のO.C. (B)」と扉厚 (D) および「カット量 (C)」の関係 表-2

扉厚 (D)	カット量 (C)				
	3	4	5	6	7
18	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
20	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
22	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6
24	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9
26	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3
28	2.7	1.9	1.8	1.8	1.8
30	5.1	4.1	3.1	2.4	2.3
32	7.5	6.5	5.5	4.5	3.5
34	9.9	8.9	7.9	6.9	5.9

扉吊元のO.C. (B)

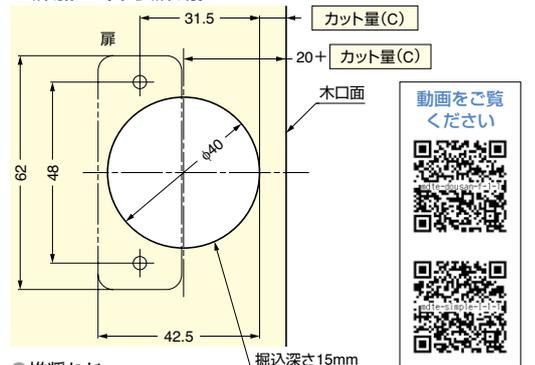
30mmを超える厚扉使用時は、軌跡図を参考にしてください。(扉にRおよびC面加工をすることで、O.C. (B) を小さくできます。)

■「扉先端のO.C. (A)」と扉幅の関係 表-3

扉厚 (D) (30のとぎ)	扉幅		
	300	400	500
	0.4	0.2	0.2

扉先端のO.C. (A)

■扉加工 (木製扉用)



- 推奨ねじ 呼び径3.5皿頭、または丸皿頭のタッピンねじ、または木ねじ

■扉と丁番の取付個数 P.626をご覧ください。

【環境対応マークの見方】
G このマークの製品はRoHS指令に対応しています。



ホームページアドレス <http://www.sugatsune.co.jp/>
No.200-1カタログ